

# 地震

## ゆれやすさマップ

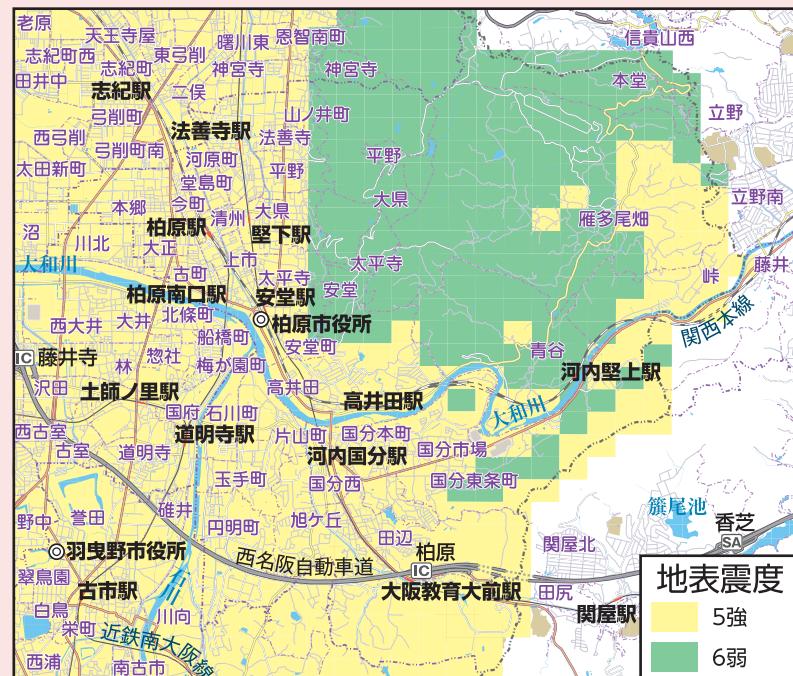
南海トラフ巨大地震による推定震度分布図

想定震源域：南海トラフ

平成 25 年 大阪府 / 南海トラフ巨大地震災害

対策等検討部会資料より

南海トラフとは、静岡県の駿河湾から続く海底のくぼみのことです。約 100 ~ 150 年の間隔で大きな地震を繰り返してきました。この推定震度分布図は「南海トラフの巨大地震モデル検討会」において、科学的知見に基づき、南海トラフの巨大地震対策を検討する際に想定した最大クラスの揺れの大きさを震度表示したものです。



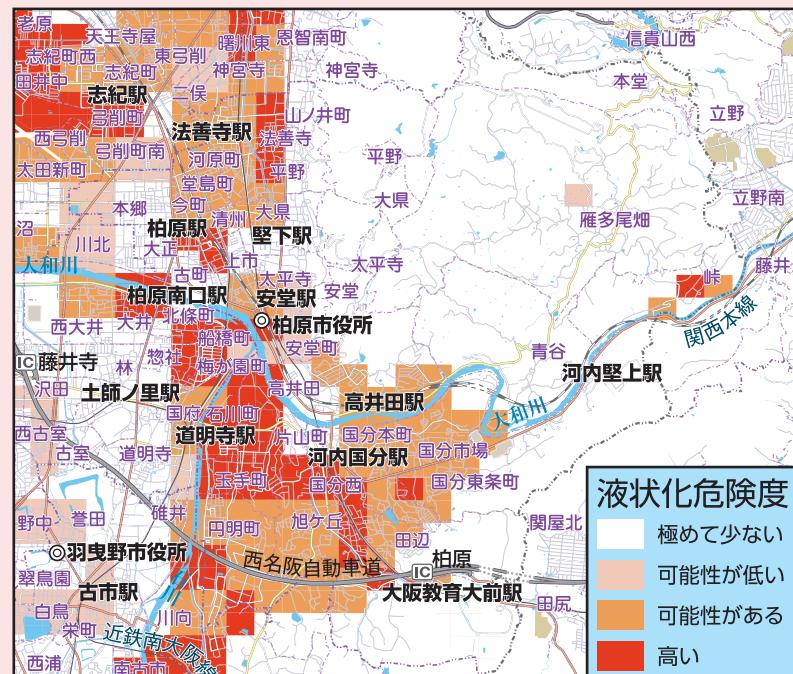
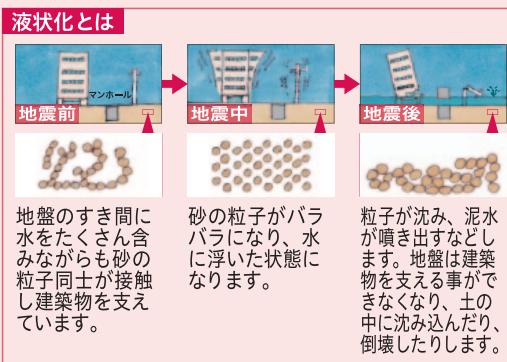
## 液状化マップ

この液状化マップは、液状化のしやすさ・しにくさを地図上に色分けして示したもので

想定震源域：南海トラフ

平成 25 年 大阪府 / 南海トラフ巨大地震災害

対策等検討部会資料より



## 震度階級表　震度と揺れ等の状況



### 【震度0】

- ◎人は揺れを感じない。



### 【震度4】

- ◎ほとんどの人が驚く。
- ◎電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。
- ◎座りの悪い置物が、倒れることがある。



### 【震度1】

- ◎屋内で静かにしている人には、揺れをわずかに感じる人がいる。



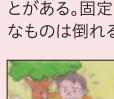
### 【震度5弱】

- ◎大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
- ◎棚にある食器類や書棚の本が落ちることがある。
- ◎固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。



### 【震度2】

- ◎屋内で静かにしている人の大半が揺れを感じる。



### 【震度5強】

- ◎物につかまらないと歩くことが難しい。
- ◎棚にある食器類や書棚の本で落ちるものが多くなる。
- ◎固定していない家具が倒れることがある。
- ◎補強されていないブロック塀が崩れることがある。



### 【震度3】

- ◎屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。



### 【震度6弱】

- ◎立っていることが困難になる。
- ◎固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かないことがある。
- ◎壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- ◎耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。



### 【震度6強】

- ◎這わないと動くことができない。飛ばされることもある。
- ◎固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。
- ◎耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。
- ◎大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。



### 【震度7】

- ◎耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。
- ◎耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
- ◎耐震性の低い鉄筋コンクリート造りの建物では、倒れるものが多くなる。